



I★I★A★ ニュース

市川市国際交流協会（隔月刊）

I. I. A. ホームページ www.iaa21.jp

e-mail: info@iaa21.jp

編集発行：市川市国際交流協会 PR 委員会

発行責任者：太宰壽子

〒272-0021 市川市八幡 2-4-8

Tel 047(332)0100 Fax 047(332)0101

コンテンツ

- 24年度 I I A 総会開催・・・・・・・・・・1面
- 本年度の主要事業・・・・・・・・・・2面
- 今年の重点施策はこれだ（トップに聞く）・・3面

- 文化国際部陣容、I I A 主催事業、他・・・・・・・・4面
- 5～8月イベント情報・終了行事実施報告・・5面
- 終了行事実施報告・在住外国人数・・・・・・・・6面

24年度はビッグイベントが目白押し！

各委員会の事業費予算は微増

平成24年度市川市国際交流協会総会開催 4月28日

平成24年度市川市国際交流協会総会は4月28日（土）午前10時30分から市川市文化会館地下1階「ローズルーム」で市担当部局職員、I. I. A. 会員ら110人が出席して開催され、主要議題である「平成23年度事業報告・決算」、「平成24年度事業計画・予算」などが審議・承認されました。また、昨年度は東日本大震災の直後のこともあり開催されなかった総会後の交流会も2年ぶりに復活、会員どうし和やかな意見交換の場となりました。

成田副会長の開会の辞でスタートした総会は、笹本会長や来賓のご挨拶に続き議事に入りました。笹本会長は「24年度は都市交流、異文化交流とも重要行事が多く、多忙な一年となりそう。予算措置は相変わらず厳しいが皆さんの協力を得て乗り越えて行きたい」と決意を述べました。

☆第一号議案「平成23年度事業報告及び決算」

5月の東日本大震災募金活動に始まり、樂山市への市民団訪問、ガーデナ市へ高校生派遣、中国から大学生の受け入れ、ドイツデイ開催、インターナショナルデイ開催など23年度も多岐にわたる事業を実施しました。決算では収支差引170万円強の繰越となりましたが、これは予定した樂山市青少年受け入れ事業が次年度に繰り越したためです。

☆第二号議案「組織の改訂及び役員の交代」

組織の改訂は、青年部会が青年会と学生会に二分され活動の強化を図ったこと、役員の交代は、メダン市委員会と外国人委員会に新任委員長が就任したことです。

☆第三号議案「平成24年度事業計画及び予算案」

平成24年度は大きなイベントが多く予定されています。姉妹都市締結50周年記念ガーデナ市への市民団派遣と同市よりの市民団受け入れ、樂山市への高校生派遣と同市からの青少年団受け入れ、ローゼンハイム市一行の受け入れとドイツデイの開催、郭沫若生誕120年記念、樂山市への市民団派遣、インターナショナルデイの開催、21世紀東アジア青少年交流計画によるインドネシア大学生の受け入れなどです。また、予算は1,299万円を計上、各委員会の予算は微増となりました。

最後に、「日本とスリランカ、真心の交流をめざして」と題する講話をメルビン・デイ・シルワー氏（スリランカ）からいただき総会の幕を閉じました。



笹本議長のもと議事開始



総会後の交流会

平成24年度主要事業一覧（協会主催および各委員会等担当）

表中では下記の略省を使用しています。

協会自主事業＝「協会自主」、ガーデナ市委員会＝ガーデナ、楽山市委員会＝乐山、メダン市委員会＝メダン、ローゼンハイム市委員会＝ローゼン、ホームステイ・ビジット委員会＝ホーム、日本語教室委員会＝日本語、通訳翻訳委員会＝通翻、異文化交流委員会＝異文化、外国人委員会＝外国人、青年部会＝青年、防災ボランティアネットワーク＝防災、PR委員会＝PR。

月	担当	行事内容	月	担当	行事内容
5	乐山 乐山 ローゼン 協会自主 ホーム 外国人 防災 バディーズ	初級中国語教室（年10回予定） 中国文化を勉強する市外活動 ドイツ語勉強会（月1回開催） 外務省主管東アジア青少年交流計画、インドネシア大生受入 同上、ステイ受入 新入会員歓迎、世界のお国自慢 ボランティア新規募集 お茶と着付け教室（ほぼ毎月）	10	協会自主 ガーデナ 日本語 外国人 バディーズ	インターナショナルデイ 開催（月の変更あり） ガーデナ市民団受入 専門講師を招き日本語講習会 ウオークラリーもみじ山 フィリピンダンス講習
6	バディーズ 青年 異文化	創立20周年記念パーティ 乐山・メダン両市派遣生受入についての打ち合わせ 第1回交流会「世界の料理」	11	協会自主 ホーム 日本語 外国人 バディーズ 異文化	郭沫若生誕120年記念、楽山市へ市民団を派遣 着物着付け講習会 バスツアー開催 親睦会、世界のお国自慢 手芸、小物づくり 第3回交流会
7	協会自主 協会自主 青年 ホーム ホーム 防災 バディーズ 異文化	ガーデナ市へ友好市民団派遣 楽山市からの青少年代表団受入 同上準備 同上ステイ受入 紅茶の入れ方教室 ボランティア研修会 防災・児童手当等の解説講習 第2回交流会「トークセッション」	12	各委員会	年末パーティーなどを実施
			1	外国人 異文化	親子交流会 新春もちつき大会
8	協会自主 青年 協会自主 協会自主 協会自主 メダン ホーム	楽山市へ青少年派遣 同上、帰国報告会に協力参加 ローゼンハイム市からの代表団受入 「ドイツデイ」に協力 サバイバル日本語教室開催 メダン・乐山両市青少年代表団受入 同上ステイ受入	2	ホーム 防災 バディーズ 異文化	料理教室 バス研修 タイ料理講習 第4回交流会
9	日本語 外国人 防災 バディーズ 異文化	日本語ボランティア養成講座（12月まで毎週土曜日開講） バスツアー東京見学 9都県市合同防災訓練参加 ヨガ教室 第1回バスツアー	3	外国人 バディーズ 異文化	弘法寺周辺散策 副菜、あともう1品講習 第2回バスツアー

上記の他、通年実施が予定される事業等

☆通訳翻訳委員会：日本語に不自由を感じている市内在住外国人に対する支援。市川市と友好関係にある海外都市からの来訪者支援。要請に応じ市の公文書などの翻訳。通訳翻訳のための勉強会（英、独、中）を各1回/2ヵ月程度実施。防災プロジェクトへ通訳翻訳作業で参加。

☆PR委員会：IIAニュースの編集発行（年6回）、IIAホームページの更新（毎月）

今年の重点施策はこれだ！

(各委員長などトップに聞く抱負)

◆外国人委員会 委員長 石原 美佐子(新任)



今年度外国人委員会は、会員の拡大と会員同士の親睦を更に深めることを目標に、活動して参ります。交流会、市川の歴史散策、親子イベントなどを企画しています。外国人市民のニーズを正確にとらえ、役立つ活動をしていきたいと思ひます。

◆ホームステイ・ビジット委員会 委員長 中村 祐次

主に市川市と交流しているアメリカ、中国、インドネシア、ドイツから来市される高校生、社会人の方を1～2泊程度泊めてくださる方を募集しています。初めての方には協会でガイドブックを用意しています。

◆日本語教室委員会 委員長 鈴木 昭治

我々の主たる目的は円滑なる日本語教室の運営にある。年々日本語ボランティアの数が減少し、その補充のためのボランティア養成講座を秋に開催する予定(期間は9月～12月毎週土曜15回で場所は勤労福祉センター)

◆通訳翻訳委員会 委員長 大内 圭二

委員会の活動は在住外国人支援のボランティア通訳・翻訳、言語別の勉強会及び協会主催のインターナショナルデイへの参加です。本年は勉強会を活性化し、より多くの新しいメンバーがこれらの活動に参加する事を目標に会の運営を考えています。

◆異文化交流委員会 委員長 村井 美和

いろいろな所に行ってみたい、いろいろな物を食べてみたい、いろいろな人に会って、いろいろな事を学んでみたい。そんなあなたの知的好奇心を刺激する、異文化交流の活動です! Intelligent person is always curious.

◆ガーデナ市委員会 委員長 春名 英徳

今年度はガーデナ市と姉妹都市締結50周年。7月の市川市民親善訪問団によるガーデナ訪問、秋にはガーデナからの市民団が来日する。こうした市民による草の根交流を通して両国の絆をさらに深めていきたい。

◆PR委員会 委員長 乙幡 健次

IIAニュースの完全自家発行と、ホームページ(HP)イベント案内欄毎月更新の2件は、PR委員各位の自発的な貢献により、昨年度でほぼ達成。新年度はHPの協会並びに各委員会紹介欄のリニューアルを試みる年。

◆メダン市委員会 委員長 佐々木 節子(新任)

メダン市と市川市は姉妹都市締結を平成元年11月4日に行いました。それ以前から交流がありましたので、今年で28年になります。



8月にメダン市から派遣生が来市すること。メダン市委員会の皆様と協力し心からのおもてなしをしたいと思っています。

◆青年部会 部会長 吉原 稔貴

青年部会に今年度から、海外都市との高校生交流OBと交流をお手伝いくださる社会人のみなさんによる青年会が発足しました。最初の事業として、千葉商大の中国人学生のみなさんとの交流を企画しています。

◆防災ボランティアプロジェクト 担当 松吉 一興

災害時に外国人のためにお手伝い頂ける防災ボランティアを、引き続き募集しています。7月には、既登録者を対象に、災害時における役割を想定した研修プログラムを予定しています。昨年中止になった「第33回九都県市合同防災訓練」が、9月1日、2日市川市において開催されます。

◆ローゼンハイム市委員会 委員長 藪田 義雄

当委員会としての最大の抱負は、8月に市川ドイツデイを成功させることです。ロ市からバウアー市長ほか約20名をお迎えするので、楽しく多くの市民に参加して頂く催しに出来たらと思ひます。

◆楽山市委員会 委員長 大川原 常雄

夏休みに市川市と楽山市の青少年相互訪問が予定されています。11月には楽山市で郭沫若生誕120周年記念公園の竣工式があると聞いております。中国語講座の活動として5月中華街散策、6月京劇「孫悟空」観劇など外に出て中国を楽しむ計画をしています。

◆バディーズ 会長 山本 純子

バディーズは6月、創立20周年を迎えます。1992年の創立以来支えて下さった多くの方々に感謝申し上げます。現在会員数約60名。今年度は市川に暮らす外国人ママにバディーズの活動をもっと知って頂けるよう頑張ります。

◆IVIS 会長 杉原 洋子

何かと暗いニュースが多い昨今。ここに来れば、明るい気分になれる: IVISがそんな場であればと願っています。頭と電子辞書をたたきつつ、今年度も英語力を高め、外国の方々のお役に少しでも立てたらと思っています。

市・文化国際部国際交流課新陣容

役職	氏名	役職	氏名
文化国際部 部長	佐藤 尚美 (新任)	国際交流課 主任	宮木 豪明 (新任)
次長	中田 直喜	主事	角田 由貴
国際交流課 課長	寺沢 和博	主事補	井関 みどり (新規採用)
副主幹	藤田 俊雄	非常勤職員	猪股 ゆき子
主任	上田 健二	非常勤職員	傳谷 英

I I A主催事業のお知らせ

樂山市へ派遣する高校生を急募

5月18日が締め切り

☆趣旨：友好都市樂山市(中国四川省)一般家庭に滞在するなどして両国の文化交流と、両市の友好親善を図る。

☆応募資格：市川市民で派遣時に高校在学中であること(在学は市川市内に限らず)、などを条件。

☆派遣期間：平成24年8月7日(火)～16日(木)

☆募集人員：10人程度

☆自己負担金：約15万円

☆応募締切：5月18日(金)

申込み手続き等問合せは市川国際交流協会へ

Tel: 047-332-0100 Fax: 047-332-0101

ガーデナ市への親善市民団参加者を募集中

姉妹都市提携50周年を記念して

☆趣旨：ガーデナ市(米国)との姉妹都市提携50周年を記念し、ガーデナ市民の皆様へ祝意と感謝の意を表し、大久保市長一行の市川市公式団と共に公式行事交流行事に参加。帰路にニューヨーク市、ナイアガラ瀑布(カナダ)などを見学する。

☆期間：平成24年7月9日(月)～16日(月)8日間

☆旅費：参加者20人以上の場合 418,000円

参加者30人以上の場合 400,000円

一人部屋利用代金 45,000円

問合せ・申込みは市川国際交流協会へ

Tel: 047-332-0100 Fax: 047-332-0101

樂山市青少年団 来市日程決まる

7/25から8日間

市川市の友好都市・樂山市(中国四川省)から派遣される青少年代表団の来市日程が、概要つぎのように決まりました。7/25 午後成田着、市川市長表敬訪問。7/26 市内見学、高校訪問。7/27 ディズニーランド見学。7/28 東京都内ツアー。7/29 自由行動。7/30 鴨川市ツアー、同地泊。7/31、18時、船橋市フローラ西船でI I A主催、送別会。8/1 成田空港発、帰国の途へ。この間、一行の市川市内での宿泊はホームステイで受け入れ。

外国籍で市川市に在住している方へ

7/9から新しい在留管理制度が発足、外人登録に代わる住民票取得も

このほど日本の法制度「住民基本台帳法」の一部が改正されるのに伴い、外国人住民(短期滞在者などを除く)にも住民票が作成されるなど新しい在留管理制度が7月9日からスタートします。

新制度の要点は①「在留カード」が交付される、②在留期間が最長5年になる、③再入国許可の制度が変わる、④外国人登録制度が廃止される、などです。

これにより、例えば外国人と日本人で構成される複数国籍世帯でも住民票が一つにまとめられ、外国人住民に対しても住民票の写しが発行できる、住所変更の届け出により国保などの届け出があったとみなされ、手続きの簡素化が図られる等、利便性が高まることが期待されます。

「仮住民票」の記載事項を、近く本人に通知

市川市によれば制度の円滑な移行を図るため、在住外国人の「仮住民票」を作り、お知らせとともに5月中旬頃郵送する予定となっています。内容に間違いがなければ原則として特に手続きの必要なく施行日に住民票が作成されるということです。これらに関する詳細は、市からのお知らせなどで直接ご確認ください。

5～8月のイベント情報

◆「中国語勉強会」(通訳・翻訳委員会)

日時: 5月13日(日) 13:30～15:30

7月16日(月) 13:30～15:30

場所: 八幡市民談話室

問い合わせ: 栗田 (Tel. 047-323-3041 夜間のみ)

◆「やさしいドイツ語」(ローゼンハイム市委員会)

①日時: 5月25日(金) 13:00～15:00

場所: 八幡市民談話室 5階集会室4

②日時: 6月15日(金) 13:00～15:00

場所: 八幡市民談話室 4階集会室4

③日時: 7月20日(金) 13:00～15:00

場所: 八幡市民談話室 5階集会室4

参加費: 各500円

申込み: 井上 (Fax 047-322-4686)

当日の参加も歓迎です。

◆中国語講座(楽山市委員会)

①郊外学習「横浜中華街訪問と散策」

日時: 5月29日(火) 11:00

集合場所: JR市川駅改札口

参加費: 実費・各自負担

申込み: IIA事務所 楽山PR委員 佐藤

②講座日時: 6月6日(水) 14:00～16:00

場所: 八幡市民談話室 4階

③7月開催: 詳細は決定次第お知らせします

④8月開催: 詳細は決定次第お知らせします

◆「折り紙講習会」(ガーデナ市委員会)

キャンディーボックスなどを作ります

日時: 5月30日(水) 13:00～16:00

場所: 八幡市民談話室 5階集会室

参加費: 無料

申込み: 氏名・連絡先を吉田 (Fax 047-336-3352) まで

◆「礼法講習会」(ガーデナ市委員会)

知っておきたい基本的な礼法を学びます

日時: 6月18日(月) 15:00～18:00

場所: 八幡市民談話室 5階集会室

参加費: 無料

申込み: 氏名・連絡先を吉田 (Fax 047-336-3352) まで

◆「京劇鑑賞会西遊記孫悟空大天宮」(楽山市委員会)

日時: 6月8日(金) 14:00

場所: 日経ホール

参加費: ひとり8,500円(鑑賞券代)

申込み: IIA事務所内 大川原

*残数少数の為、先着順での受け付けとなります。先着に漏れた方はご自分で当日券をご購入ください。尚、まとまった人数でのお申込みは委員会の方で追加注文も可能です

◆「作って食べよう世界の料理」(異文化交流委員会)

Mr.クッキング対決!? フランス、スリランカ、日本の男性シェフによる世界の料理対決

日時: 6月24日(日)

場所: 市川公民館調理実習室

詳細は決まりしだいお知らせいたします。

各委員会終了行事の報告

香取市国際交流協会を迎え市川市 I I A と意見交換会 (異文化交流委員会)

3/17、香取市国際交流協会の皆さんが市川市にお見えになりました。4年前、市川市 I I A 異文化交流委員会事業でのバスツアーが香取市を訪れたときからお付き合いが始まりました。この日は市川市 I I A との意見交換と、市内主要施設の見学のための来市でした。

香取市ではその立地条件から、在住外国人というよりは観光で訪れる各国の人々をおもてなしする活動が主体のようです。市役所の研修室で行われた会議では、市・国際交流課、両市 I I A メンバーにより、双方の特性を生かし、例えばホームステイ受け入れを互いに助け合うなど積極的な意見が出されました。

当日は大雨のためアイリンクタワー屋上から東京スカイツリーや東京湾などの眺めを楽しんでいただく予定は中止

に。しかしその後はコルトンプラザでの会食とメディアパーク見学、そして東山魁夷美術館と、盛りだくさんの日程を楽しんでいただけたようでした。(村井)



活発な議事風景

行徳地区お寺巡り (外国人委員会)

3月25日(日)前日の雨がすっかりあがり、春らしい空のもと、「市川案内人の会」の方とご一緒に、徳願寺、妙覚寺、常運寺などを回り、普段見られない国宝級の絵画、掛け軸などを見学することができました。当日は寺町回遊展が行われていたので、色々なところで催し物があり、改めて行徳の歴史を感じることができました。

(鈴木ケ)



海蔵山徳願寺にて

やさしいドイツ語講座 佳境に入る (ローゼンハイム市委員会)



今年の8月3～5日に 熱心な受講者たち ドイツの開催が予定されていますので、その日の為にドイツ語講座を毎月一度八幡市民談話室で杉原洋子先生に教えていただいております。ドイツ語での挨拶や「野ばら」の歌などを習っています。先生を囲んで楽しく練習できます。是非ご参加ください。
(井上)

中国大使館訪問記 (楽山市委員会)



3月26日、楽山市委員会の主催による駐日中華人民共和国大使館(港区元麻布)訪問ツアーを実施しました。今回の訪問では駐日大使夫人との初の交流会が実現しました。大使夫人は大変気さくな方で、私達の質問にユーモアを交えて答えて下さいました。大使夫人は中日友好の架け橋となり日夜努力をされています。そして、日本のことをよく勉強されていて、日本の文化風習にも深い理解を示されています。大使夫人のテーブルの上には沢山の資料があり、私達の交流会の為に十分な準備をされていたことがうかがえました。大使夫人は最後に「今後も日本と中国は仲良くしなければなりません。そのためには民間人の皆さんの草の根の活動や地道な活動が必要です。」

前列左から3人目が大使夫人 そして、私もそのために一生懸命に努力を致します」というお言葉で締めくくって下さいました。とてもありがたいお言葉でした。また、「次回は大使館内の他の外交官夫人を伴い、市川市の皆さんとの交流会を行いたいと思います。お約束します!」とおっしゃって頂きました。我々楽山市委員会としても今後もこういった活動を続けていきたいと思っています。(佐京)

行政通訳・翻訳研修会 (通訳翻訳委員会)

3月18、25の2日に亘り、英語並びに中国語の翻訳技能レベルアップ研修会を行いました。テキストは市役所より市民への通知文書を用い、ネイティブの講師により、外国人に理解しやすい翻訳を目的に研修しました。参加者

は両言語25名、研修生の感想では意義のある研修であり、効果的なものと好評であり、今後の同種の研修会の開催を望む声が多くありました。(大内)

市川市在住外国人登録者数及び上位10ヶ国の人数

H24年3月30日現在 ()内は前年同月数

①中国	5,436 (5,838)	②韓国・朝鮮	1,578 (1,733)	③フィリピン	1,360 (1,415)	④インド	540 (731)
⑤タイ	413 (407)	⑥ネパール	281 (225)	⑦ペルー	274 (306)	⑧米国	202 (218)
⑨スリランカ	180 (227)	⑩ベトナム	174 (154)				
総計	98ヶ国	12,030人	(98ヶ国 12,934人)	市川市総人口	470,952人	(474,160人)	